「いわてアスリート就職マッチング 2015」実施報告

去る平成 25 年 12 月 24 日(火)、アイーナ 804 会議室を会場として、第 71 回国民体育大会に向けた選手のための就職マッチングイベント「いわてアスリート就職マッチング 2015」が行われました。

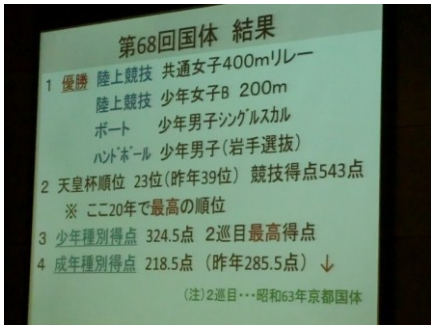
午前中は公益財団法人岩手県体育協会理事長　鷹嘴文昭より挨拶の後、参加企業と選手の就職ガイダンスに先立ち、以下の内容について説明会とセミナーが行われました。

①「希望郷いわて国体に向けた選手強化策について」

講師：第 71 回国民体育大会強化委員会　事務局次長　八木浩之

東京国体での岩手県選手団の活躍を振り返り、来る岩手国体は復興国体として、官民一体となって天皇杯８位以内を目指した強化を進めていることなどについて講話がありました。参加者は岩手が求めるアスリート像について学ぶ機会となりました。

参加した選手の中には県外出身の選手や本県出身ながらも県外在住の選手もおり、岩手国体＝復興国体であること、本県の目指す「岩手国体」のあり方や目標など、自己の競技目標と照らし合わせながら真剣な眼差しで耳を傾けていました。

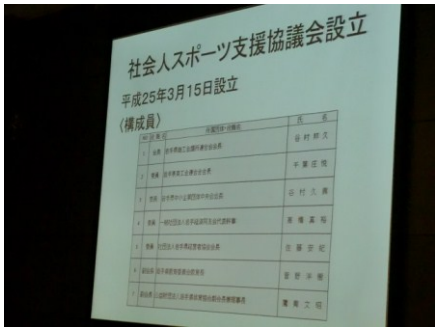


②「国体強化選手の就職支援について」

説明者：第 71 回国民体育大会強化委員会　総務課長　星野俊一

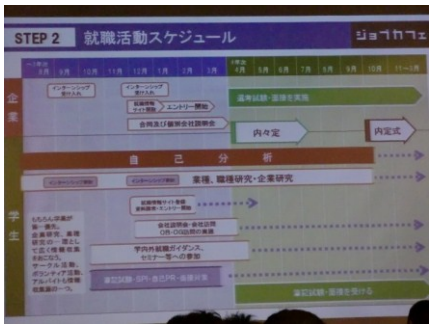
社会人スポーツ支援協議会設立の概要と取り組み、この後行われる就職ガイダンスの方法や強化選手の今後の就職支援について、説明がありました。

選手は岩手国体に向けて設立された協議会についての理解を深めながら、今回のマッチングイベントの流れや今後の就職活動についての話を聞くにつれ、徐々に緊張感が高まっている面持ちとなりました。



③　就活支援「応募対策集中セミナー」
講師：ジョブカフェいわて　佐藤育男　氏

ジョブカフェいわての佐藤氏を講師にお招きし、就職活動のスタートにあたっての心構えや説明会等への臨み方、準備等、選手同士の演習を交えながら就職活動のノウハウを学びました。



面接シートの書き方、コミュニケーションの取り方や就職活動のスケジュールなど、選手同士で共有しながら、午後の就職ガイダンスに備えました。

午後は、第７１回国民体育大会強化委員会事務局長　平藤淳からの挨拶の後、参加企業による就職ガイダンスが行われました。

今回は 17 の企業・団体から参加をいただき、それぞれのブースにおいてパソコン等を用いた企業の説明が行われました。

選手らは 20 分ごとに合計８つの企業ブースを訪問して会社の説明を聞き、それぞれ質問をしながらメモを取るなど、県内企業についての情報収集を積極的に行いました。

ある企業からは、「さすがアスリート。目つきが違う。ぜひ採用したい選手がいる。」や「予定の採用人数を増やすよう手配をしたい」等の前向きな有難いコメントをいただきました。

今回は、岩手国体で活躍が期待される大学３年生を中心とした強化選手を対象に、就職マッチングイベントが行われました。

ぜひ岩手県内に就職・定着してもらい、３年後の来る岩手国体やその後の岩手の競技力向上、そして本県から 2020 年の東京オリンピックへ出場する選手が出てくることを期待しています。

【参加者アンケート結果より抜粋】

- 岩手国体に向けて環境を整えていただき、企業の方々が応援してくださるのが感じ取れた。2016 の国体で結果を残せるよう良い環境を作っていきたい。
- スポーツに理解のある企業にたくさんいらしていただき大変良かった。
- たくさんの企業が国体に協力してくれているので、競技も就職活動も頑張りたい。
- 一度に多くの企業を知ることができ、良い機会だった。年明けすぐにたくさんの企業様にお会いしたい。

・　マナーなど就職活動に関する話を聞けて、大変勉強になった。

・　今、岩手が国体に対して持っている熱意を感じた。
・　様々な業種の企業説明を受け知識の幅を広げることができ、今後の取り組みに向けた有力な情報源とすることができた。

今回参加いただいた企業は以下の通りです。

株式会社岩手銀行、株式会社北日本銀行、株式会社東北銀行、盛岡信用金庫
岩手トヨペット株式会社、みちのくコカ･コーラボトリング(株)、株式会社川徳
株式会社岩手日報社、協同組合建翔、SWS 東日本株式会社
東京コンピュータサービス(株)盛岡支店、エクナ株式会社、オガールベース株式会社
IGR いわて銀河鉄道株式会社、防衛省自衛隊、岩手県警、岩手県教育委員会事務局
以上、17 企業・団体（順不同）
協力：ジョブカフェいわて

このようなマッチングイベントは今後も続ける予定で年に２回ほど予定しており、次回は平成 26 年５月に開催予定です。今後の岩手県国体強化委員会の企画・イベント情報に注目してください！

次回のマッチングイベントには、ぜひ参加しよう！！